【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第３区分
【発行日】令和3年10月14日(2021.10.14)

【公開番号】特開2020-52680(P2020-52680A)
【公開日】令和2年4月2日(2020.4.2)
【年通号数】公開・登録公報2020-013
【出願番号】特願2018-180833(P2018-180833)
【国際特許分類】
Ｇ０６Ｆ　3/0481　(2013.01)
Ｇ０６Ｆ　3/041　(2006.01)
Ｇ０６Ｆ　3/0488　(2013.01)
Ｇ０９Ｇ　5/00　(2006.01)
Ｇ０９Ｇ　5/38　(2006.01)
Ｇ０９Ｇ　5/36　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０６Ｆ　3/0481
Ｇ０６Ｆ　3/041　５３４
Ｇ０６Ｆ　3/0488
Ｇ０９Ｇ　5/00　５１０Ｈ
Ｇ０９Ｇ　5/38　Ｚ
Ｇ０９Ｇ　5/36　５２０Ｅ
Ｇ０９Ｇ　5/00　５５０Ａ

【手続補正書】
【提出日】令和3年9月3日(2021.9.3)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
少なくとも１つの画面を位置またはサイズを変化可能に表示するように制御する画面表示制御部と、
前記画面上での位置入力操作を有効または無効とする操作制御領域を、前記画面上に重ねられ、かつ当該画面と対応付けられるようにウインドウとして生成し、対応する前記画面の変化に連動して変化するように、前記画面の変化の度合に基づいて、変化した前記画面に対応する前記操作制御領域の座標を算出することにより、前記操作制御領域の位置を制御する領域位置制御部とを備えていることを特徴とする操作入力制御装置。
【請求項２】
前記領域位置制御部は、前記画面に対応付けられていない前記操作制御領域が当該画面に完全に隠れた場合、および前記画面に対応付けられた前記操作制御領域が当該画面内に位置する他の操作制御領域に完全に隠れた場合の少なくともいずれか一方について前記操作制御領域を生成しないことを特徴とする請求項１に記載の操作入力制御装置。
【請求項３】
前記操作制御領域は、透明なウインドウであり、位置入力操作の有効、無効または有効と無効との切り替えの設定が可能であることを特徴とする請求項１または２に記載の操作入力制御装置。
【請求項４】

前記領域位置制御部は、前記操作制御領域が対応付けられていない前記画面に一部を露出して隠れている状態で、当該操作制御領域の露出している部分が位置入力操作されると、設定に応じて、当該操作制御領域が対応付けられた前記画面を最前面に現れるように当該画面の表示を制御することを特徴とする請求項１から３のいずれか１項に記載の操作入力制御装置。

【請求項５】

前記操作制御領域は、ユーザの権限レベルに応じて位置入力操作の有効または無効が設定されており、

前記領域位置制御部は、前記操作制御領域の設定に基づいて前記操作制御領域への有効または無効を制御することを特徴とする請求項１から４のいずれか１項に記載の操作入力制御装置。

【請求項６】

前記操作制御領域は、前記操作制御領域ごとに位置入力操作の有効または無効が判別可能な視覚的効果が設定されており、

前記領域位置制御部は、前記操作制御領域への位置入力操作の有効または無効に応じて、設定された前記視覚的効果を前記操作制御領域に生じさせることを特徴とする請求項１から５のいずれか１項に記載の操作入力制御装置。

【請求項７】

前記領域位置制御部は、位置入力操作のうちタッチ操作とマウス操作とを区別して前記操作制御領域への操作の有効または無効を制御することを特徴とする請求項１から６のいずれか１項に記載の操作入力制御装置。

【手続補正２】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００６６

【補正方法】変更

【補正の内容】

【００６６】

また、領域位置制御部６２は、領域設定テーブルの座標値で規定できる操作制御領域の対角線の長さ（例えば左上の座標と右下の座標との差）にアプリケーションウインドウのサイズ変更率を乗算して、操作制御領域３０６のサイズ変更後の座標値を算出する。領域位置制御部６２は、領域設定テーブルの座標値を算出した座標値に更新する。さらに、領域位置制御部６２は、サイズ変更後の座標値に基づいて操作制御領域３０６の表示データを生成し、アプリケーションプログラム実行処理部３１から取得したサイズ変更後のウインドウ表示データと合成し、合成表示データを作成する。表示部１６は、合成表示データに基づいて、サイズ変更後のアプリケーションウインドウ２０３に連動してサイズ変更した操作制御領域をサイズ変更前と同じ位置関係を保ったままアプリケーションウインドウに重なるように表示する。